

管理番号 221092

令和5年4月1日

## 試験結果報告書

島根県松江市八雲町熊野939番地  
株式会社 ケイナン 御中

島根県出雲市斐川町莊原2750-5  
株式会社ソチゲン  
島根県東部建設試験センター  
TEL (0853)73-7137  
FAX (0853)73-7138

ご依頼いただいた下記の試験結果を別紙の通り報告致します。

### 記

種類及び呼び名：クラッシュランC-40

産 地：島根県松江市八雲町熊野地内

### 試験内容

骨材のふるい分け試験

粗骨材の密度及び吸水率試験

ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験

土の液性限界・塑性限界試験

CBR試験

備考) 本書は、受領した試料の試験結果報告書です。

## 骨材試験結果一覧表

管理番号 221092

依頼者 株式会社 ケイナン

整理年月日 令和5年4月1日

産地 島根県松江市八雲町熊野地内

整理担当者 津田 和宏

試験名		種類及び呼び名	クラッシュランC-40		
JIS A 1102	ふるい分け試験	粗粒率 (F.M)	6.32		
JIS A 1103	微粒分量試験	微粒分量 %	—		
JIS A 1104	単位容積質量試験	単位容積質量 kg/ℓ	—		
		実積率 %	—		
JIS A 1105	有機不純物試験	標準色に比較して	—		
JIS A 1110	密度及び吸水率試験	表乾密度 g/cm <sup>3</sup>	2.62		
		絶乾密度 g/cm <sup>3</sup>	2.58		
		吸水率 %	1.27		
JIS A 1121	すりへり試験	すりへり減量 %	13.5		
JIS A 1122	安定性試験	安定性損失量 %	—		
JIS A 1137	粘土塊量試験	粘土塊量 %	—		
JIS A 1205	液性塑性限界試験	塑性指数 PI	NP		
JIS A 1211	C B R 試験	試料準備の方法	空気乾燥法		
		<sup>注1)</sup> 最適含水比 %	6.6		
		<sup>注1)</sup> 最大乾燥密度 g/cm <sup>3</sup>	2.050		
		突固め回数	17回	42回	92回
		膨張比 re %	-0.003	-0.001	0.002
		貫入試験後含水比 %	8.6	7.7	7.3
		平均 C B R %	24.5	56.0	97.2
		<sup>注2)</sup> 修正 C B R %	58.6		

## 特記事項

注1)最適含水比及び最大乾燥密度は、JIS A 1210のE-b法により求めた。

注2) 修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)

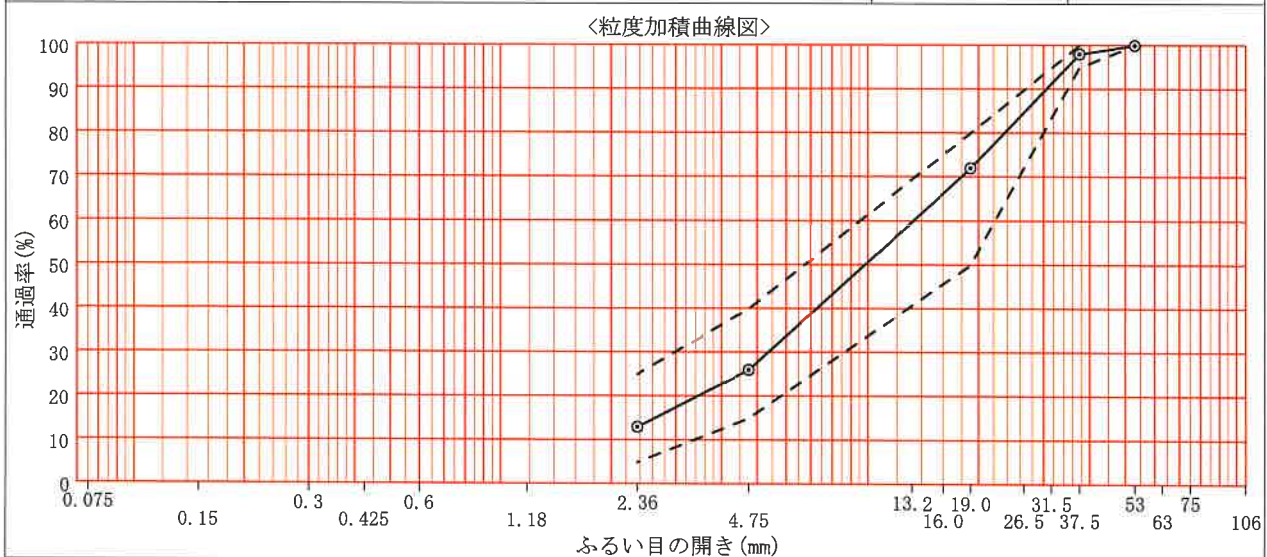
JIS A 1102	骨材のふるい分け試験	221092
------------	------------	--------

調査件名	材料試験	試験年月日	令和5年3月10日
種類及び呼び名	クラッシュランC-40	試験者	黒崎 淳

試料の種類	クラッシュラン	採取年月日	令和5年3月1日
試料の産地	島根県松江市八雲町熊野地内	採取者	株式会社 ケイナン
全乾燥試料質量	9536.3 g	ふるい分け方法	手動+機械

ふるい目の開き (mm)	各ふるいにとどまる質量 (累加) (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量 (g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率 (%)	各ふるいにとどまる質量分率 (%)	各ふるいを通過する質量分率 (%)
106					
75					
63					
53	0.0	0.0	0	0	100
37.5	190.7	190.7	2	2	98
31.5	953.6	762.9	8	10	90
26.5	1621.2	667.6	7	17	83
19.0	2670.2	1049.0	11	28	72
16.0	3478.7	808.5	8	36	64
9.5	5701.8	2223.1	22	58	42
4.75	7217.6	1515.8	16	74	26
2.36	8457.3	1239.7	13	87	13
1.18	8934.1	476.8	5	92	8
0.6	9277.8	343.7	4	96	4
0.3	9366.6	88.8	1	97	3
0.15	9430.1	63.5	1	98	2
0.075	9483.7	53.6	1	99	1
以下	9536.3	52.6	1	100	0
計	9536.3	9536.3	100		

粗粒率 ( F . M ) 6.32



備考 JIS A 5001 表2の規定による

調査名・目的 材料試験

種類及び呼び名 クラッシュランC-40 試験者 黒崎 淳 

産 地 島根県松江市八雲町熊野地内 試験場所 島根県東部建設試験センター

採取者 株式会社 ケイナン 試験年月日 令和 5年 3月 15日

採取年月日 令和 5年 3月 1日 最大寸法 (mm) 40

試験室の状態	室 温 (°C)	乾 燥 温 度 (°C)	検定水の温度 (°C)	水の密度 $\rho_w$ (g/cm <sup>3</sup> )
	21	105	20	0.9982

記 事	
-----	--


測 定 番 号	1	2	1	2
① 空 気 中 の 試 料 の 質 量 (g)	4500.7	4483.2		
② か ご と 試 料 の 水 中 質 量 (g)	3161.9	3159.5		
③ か ご の 水 中 質 量 (g)	384.4	384.4		
④ 試 料 の 水 中 質 量 (g)	2777.5	2775.1		
⑤ 表 乾 密 度 = $\frac{① \times \rho_w}{① - ② + ③}$ (g/cm <sup>3</sup> )	2.61	2.62		
⑥ 平 均 値 (g/cm <sup>3</sup> )	2.62			
⑦ 平 均 値 か ら の 差 (g/cm <sup>3</sup> )	0.01			
⑧ 乾 燥 後 の 試 料 の 質 量 (g)	4445.2	4426.1		
⑨ 吸 水 率 = $\frac{① - ⑧}{⑧} \times 100$ (%)	1.25	1.29		
⑩ 平 均 値 (%)	1.27			
⑪ 平 均 値 か ら の 差 (%)	0.02			

注(1) 試験は2回行い、その精度は平均値からの差が、密度の場合は0.01g/cm<sup>3</sup>以下、吸水率の場合は0.03%以下でなければならない。

備 考:

絶 乾 密 度 = $\frac{⑧ \times \rho_w}{① - ② + ③}$ (g/cm <sup>3</sup> )	2.57	2.59		
平 均 値 (g/cm <sup>3</sup> )	2.58			
見 掛 密 度 = $\frac{⑧ \times \rho_w}{⑧ - ④}$ (g/cm <sup>3</sup> )	2.66	2.68		
平 均 値 (g/cm <sup>3</sup> )	2.67			

JIS A 1121	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験	221092
------------	------------------------	--------

調査名・目的	材料試験		
種類及び呼び名	クラッシュランC-40	試験者	黒崎 淳 
産地	島根県松江市八雲町熊野地内	試験場所	島根県東部建設試験センター
採取者	株式会社 ケイナン	試験年月日	令和 5年 3月 15日
採取年月日	令和 5年 3月 1日	玉の数(個)	12
最大寸法(mm)	40	回転速度(回/分)	33
粒度区分	A	回転数(回)	500
		鋼球質量	4982

試験日の状態	室温(℃)	湿度(%)	水温(℃)	乾燥温度(℃)
	21	36		105

記事	
----	--

ふるい分け試験			試験前の試料の質量(g)
とどまるふるい(mm)	通るふるい(mm)	各群の質量分率(%)	
-	2.5	13	
2.5	5	13	
5	10	16	
10	15	22	1250
15	20	8	1250
20	25	11	1250
25	40	15	1251
40	50	2	
50	60		
60	80		
合計		100	① 5001
② 試験後、1.7mmふるいとどまった試料の乾燥質量(g)			4327
③ すりへり損失質量 ① - ②(g)			674
④ すりへり減量 $\frac{③}{①} \times 100$ (%)			13.5

備考：

調査名・目的 材料試験

試験年月日 令和 5年 3月 28日

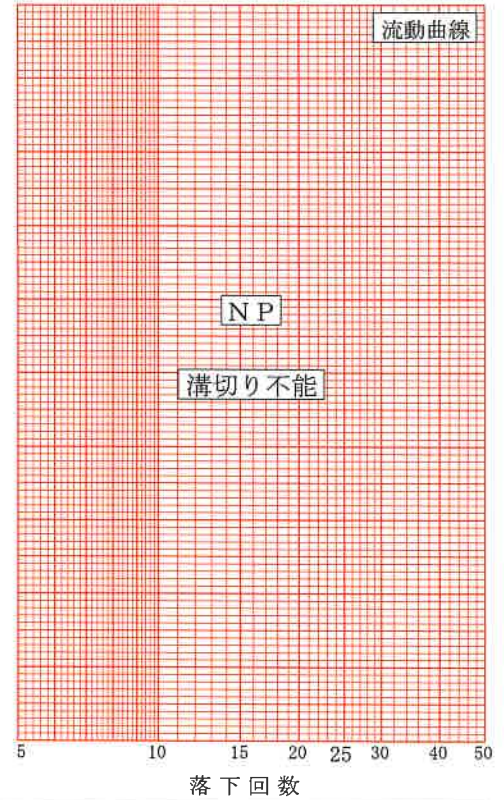
試料の産地 島根県松江市八雲町熊野地内

試験者 土江 真紀



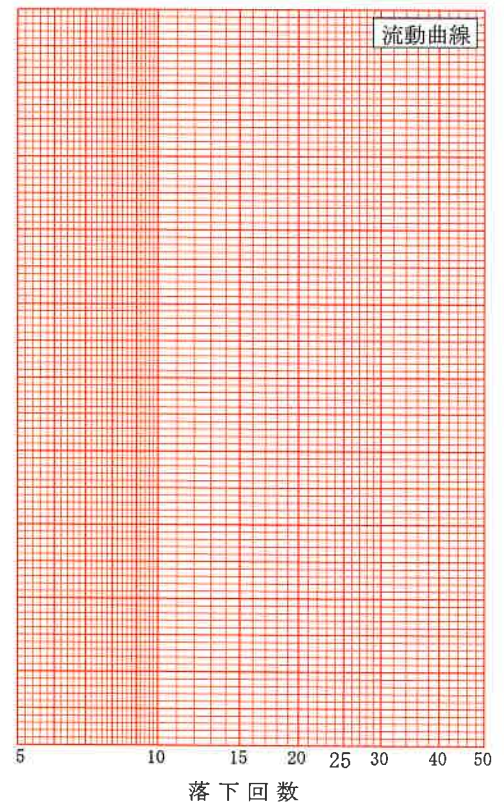
種類及び呼び名		クラッシュランC-40	
液性限界試験			
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
塑性限界試験 ヒモ状にならず試験不能			
含 水 比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
液性限界 $w_L$ %		塑性限界 $w_p$ %	
NP		NP	
塑性指数 $I_p$		NP	

(%)  
w  
比  
水  
合



試料番号（深さ）			
液性限界試験			
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
塑性限界試験			
含 水 比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
液性限界 $w_L$ %		塑性限界 $w_p$ %	
塑性指数 $I_p$			

(%)  
w  
比  
水  
合



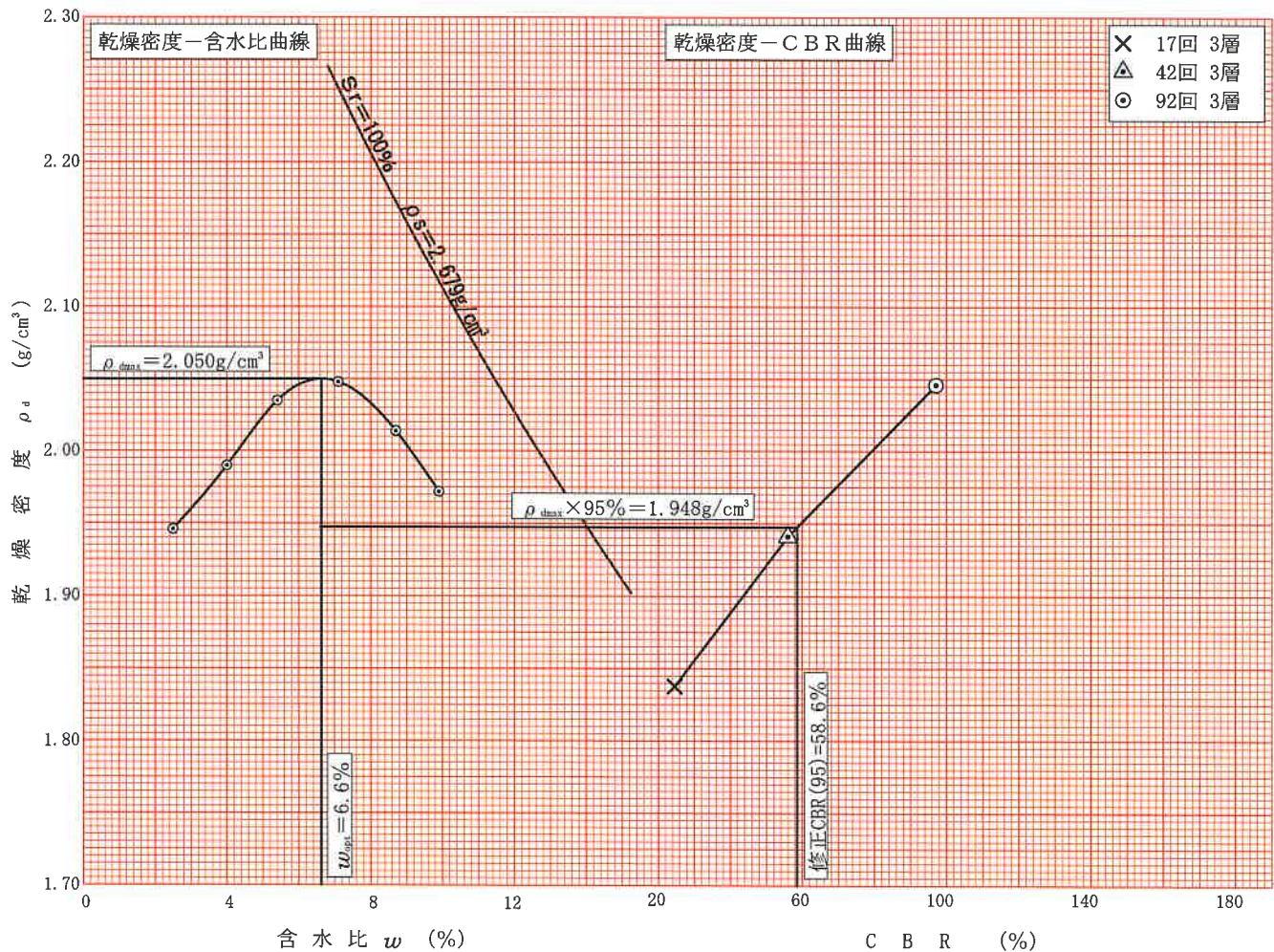
特記事項

# 修正 C B R 試 験

221092

調査名・目的 材料試験 試験年月日 令和 5年 4月 1日  
 試料の産地 島根県松江市八雲町熊野地内 試験者 津田 和宏  
 種類及び呼び名 クラッシュランC-40 試料の種類 クラッシュラン

突 固 め 回 数	回/層	17 ( 3 層 )			42 ( 3 層 )			92 ( 3 層 )			
供 試 体 No.		1	2		1	2		1	2		
乾 燥 密 度 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>		1.840	1.836		1.938	1.943		2.044	2.048		
平 均 値 $\rho_d$ g/cm <sup>3</sup>		1.838			1.941			2.046			
貫入量2.5mmにおけるCBR %		18.3	17.9		41.6	42.6		82.5	83.0		
平 均 値 %		18.1			42.1			82.8			
貫入量5.0mmにおけるCBR %		25.8	23.1		57.0	55.0		99.4	95.0		
平 均 値 %		24.5			56.0			97.2			
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ g/cm <sup>3</sup>			2.050			締 固 め 度 %			95
		最適含水比 $w_{opt}$ %			6.6			修 正 C B R %			58.6



**特記事項**

修正CBRは締固め度95%と所定の締固め回数における平均CBRより求めた。(舗装調査 試験法便覧)